



せいさく エヌピーオーほうじん
制作 NPO法人アドリブ

としま

豊島のだいだらぼっち

①

昔むかし、まだ、北区にたんぼや畑がたくさ
んあった頃のお話です。

豊島村のはずれに、『天狗の鼻』のように曲が
った川がありました。その川のほとりに、塚がひ
とつありました。不思議なことに、その塚に近づ
くものは誰もいませんでした。

勘太「亀吉！あのでっぺんまで競争だ！」
亀吉「待ってよ。勘ちゃん。ずるいよ、先に行
っちゃって。」

勘太「へっへん。」

勘太が塚に登ろうとした、その時でした。